

2023年度 高2 現代文 探究スキルラーニング
あはれバトル ～源氏物語編～

『源氏物語』に登場する贈答歌から気になるものをチョイスし、あなたの
しみじみと素晴らしく感じたポイントが伝わる発表をしよう！



◎紫式部(川崎小虎筆) 物語を通じ、
気心の合う人と話すことで憂いや悲し
みから救われたと執筆当時を回想する。

加藤道理他『常用国語便覧』浜島書店、p119

() 年 () 組 () 番 氏名 ()

【日程・内容】

授業内容							
時数	内容	実施日	クラス	時限	場所	GS	
1	Ad・Stクラスで活動、個人で成果物 ループリック提示 調べる人物・巻の選定 高2古典_探究SL『源氏物語』の贈答歌	10/6	金	Adv.	4限	高2A	
		10/6	金	Std.	4限	高2B	
2	調べる① ワークシート1に記入 源氏物語の和歌に関することを中心に調べる、文法事項→ジャパンナレッジ 日本古典文学全集	10/12	木	Adv.	1限	高2A	
		10/12	木	Std.	1限	高2B	
3	調べる② ワークシート2に記入 贈答している人や関連する人物→ジャパンナレッジ 背景：できごと、贈るまで、贈った後など→書籍	10/13	金	Adv.	4限	高2A	
		10/13	金	Std.	4限	高2B	
4	和歌についてワークシート3にまとめて文章化 *発表練習なし	10/16	月	Adv.	5限	高2A	15
		10/16	月	Std.	5限	高2B	
5	発表（1人1分）25人	10/19	木	Adv.	1限	高2A	
		10/19	木	Std.	1限	高2B	
6	発表（1人1分）	10/20	金	Adv.	4限	高2A	
		10/20	金	Std.	4限	高2B	

【ループリック】

【検索の仕方確認】

- ・JapanKnowledgeの検索窓から「源氏物語」と入力し、詳細検索にて和歌で出てくるキーワードや文言を記入して調べる。
- ・JapanKnowledgeの「古典文学」から『源氏物語』を選び、左上部分にある3点リーダーから「書誌情報」へ飛び、自分の選んだ和歌が載っている章段を選ぶ。

タグ	観点（到達目標）	A	B	C
15	思考を的確な文章で表現することができる	和歌に込められたメッセージを（願望の終助詞などの） 文法事項 ・（なぜその和歌を贈ったのか） 背景・和歌を贈った相手との関係性 に着目して解釈している。（全集の注釈を参照してもよい）	和歌に込められたメッセージを（願望の終助詞などの） 文法事項 ・（なぜその和歌を贈ったのか） 和歌を贈った相手との関係性 に着目して解釈している。（全集の注釈を参照してもよい）	和歌に込められたメッセージを（願望の終助詞などの） 文法事項 （なぜその和歌を贈ったのか）に着目して解釈はできたが、相手との関係性における解釈ができていない。

～『源氏物語』（紫式部）に見る様々な「贈答歌」～

- 「贈答歌」とは？

二人がその意中を述べて、やりとりする和歌。

『日本国語大辞典』

【贈答歌の読み深めができるとうどう役立つの？】

● 『源氏物語』をはじめとした、読解する際の難易度が高い典作品に模試や問題演習で初めて出会うと、受験のために出題されたものとして「難しい」か「簡単」かという尺度でしかその古典作品を捉えられなくなる。

しかし、今回の探究スキルラーニングで文法事項を暗記し活用するだけにとどまらない「和歌が読まれた背景」「和歌の贈答をした人物同士の関係性や身分」「和歌に込めた思い」などを調べて学び考察することによって、1つのものを多様な尺度で理解しようとする姿勢が身につく。

● 和歌によく登場する表現を知ったり、普段学んでいる文法事項を習熟したりすることに繋がる。

（和歌によく登場する表現の例）

- ・ 「瀬をはやみ」「風をいたみ」：「～を」＋形容詞の語幹＋「み」で、「～が～なので」の意。
- ・ 和歌や会話文中に登場する助動詞の「けり」：詠嘆であることが多く、今まで意識していなかった事実改めに気づいたときの驚きや感動を表す。

1 自分が担当する「贈答歌」を選ぼう

● 自分が今回調べて学び「あはれ！」と感じたポイントまで考察したくなった贈答歌を、事前に共有している和歌リストから選ぼう。

● 選べたら、担当者が分かるように贈答歌の番号列の横へ自分の名前を書き込んでおこう。

（特定の贈答歌を複数の人が担当することになってもOK!）

【その贈答歌をチョイスした理由】

2 自分が担当する贈答歌について、「文法事項」を確認しよう

【「文法事項」といっても、どのようなことを調べれば良いの？】

①助動詞（識別までする）

②敬語（敬意の対象まで考えてみる）

③主語・目的語（「～を」）・補語（「～に」）を補う

④和歌に使われている修辭

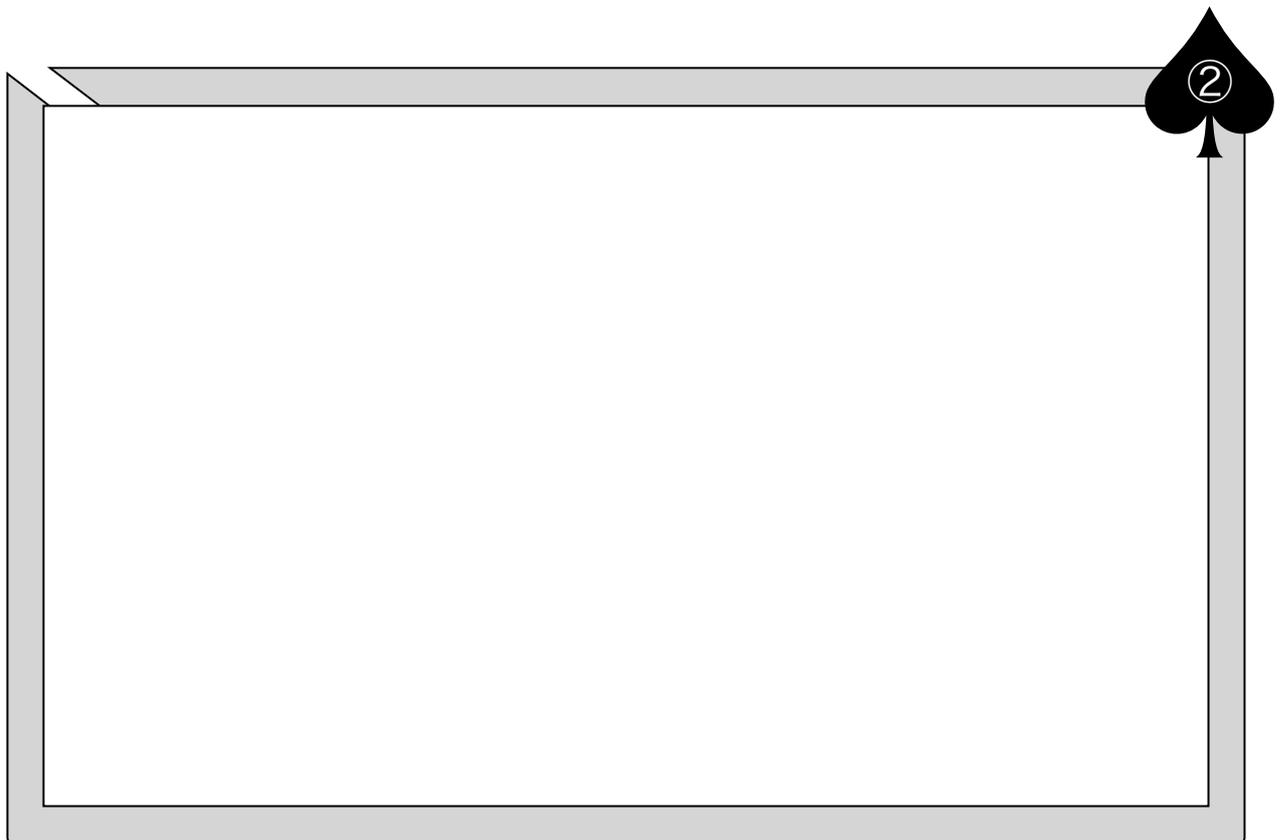
- ・歌枕：和歌に詠み込まれた土地の名前のこと。
- ・枕詞：一定の言葉を導き出すために、その言葉の前に置かれ、修飾したり、語調を整えたりするために使われる言葉。
- ・詞書：歌の前に置かれている前書きのこと。
- ・題詠：テーマに沿って和歌を作ること。
- ・区切れ：1つの和歌中にある意味の区切れる箇所のこと。
- ・掛詞：1つの言葉に、同じ音を持ちながら意味の違う言葉（同音異義語）を掛け合わせ、2つの意味を同時に響かせる技巧。
- ・序詞：1つの語句を導き出すための前置き部分。
- ・本歌取り：既に存在する歌をもとに歌を作ること。（元ネタである歌をオマージュして歌を作ること）
- ・見立て：あるものを別のものになぞらえて表現する技巧。
- ・擬人法：本来人間ではないものを人間になぞらえて表現する技巧。
- ・縁語：意味やイメージが関係する言葉を1つの和歌へ盛り込んで表現する技巧。
- ・倒置法：語や文節を、通常の順番とは逆にして表現する技巧。
- ・体言止め：和歌の末尾を体言にすることで余韻を残す技巧。

⑤接続助詞（識別までする）

（参考資料：小池昌代『ときめき百人一首』河出書房新社、p68-72）

【自分が選んだ贈答歌】

※選んだ和歌を下の枠内に記入した上で、文法事項を書き込んでいこう。

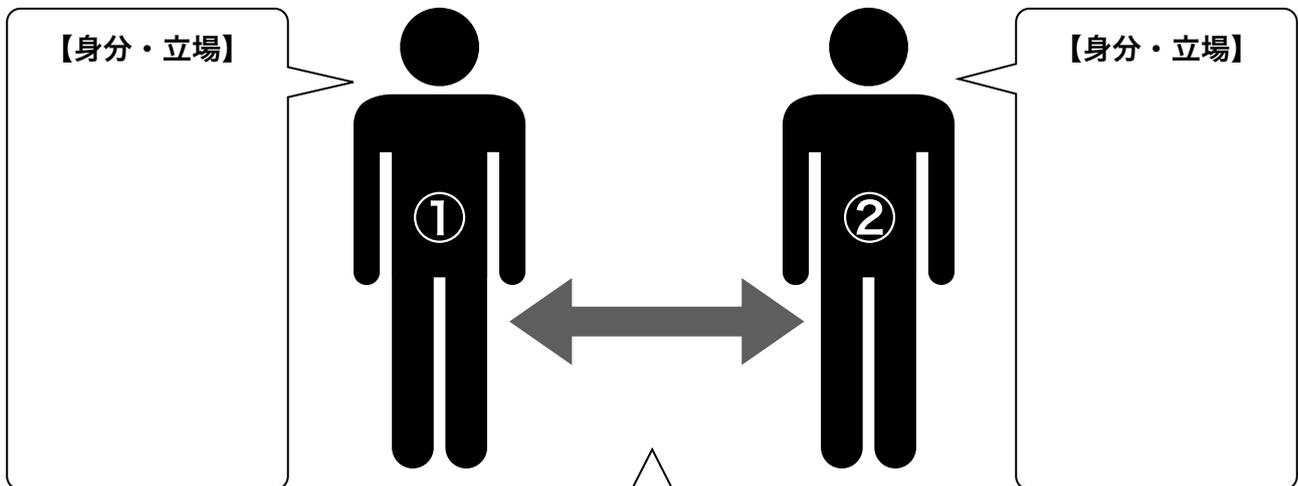


3 贈答歌が詠まれた「背景」をリサーチしよう

【「背景」といっても、どのようなことを調べれば良いの？】

- 和歌が詠まれた前後にあった出来事
- 和歌を詠んだ人物たちの関係性や身分
- 和歌に込められた思い

【前後にあった出来事】



【和歌の贈答をした2人の関係性】

【①が和歌に込めた思い】

【②が和歌に込めた思い】

4 自分が担当する贈答歌について、「あはれ」だと感じたポイントをまとめよう

【発表の形式】

- 1人1分間で、自分が選んだ贈答歌について「あはれ！」だと感じたポイントについて語る。
- 「あはれ」とは？（『全文全訳古語辞典』より一部抜粋）
 - ・しみじみとした情趣がある。趣深い。
 - ・かわいい。いとしい。なつかしい。
 - ・気の毒だ。かわいそうだ。いたわしい。
 - ・悲しい。さびしい。
 - ・ありがたい。尊い。
 - ・立派だ。すぐれている。
 - ・人を深く感じさせる。関心だ。

など……。

自分の心が、感動や尊敬で大きく揺り動かされたときに使われる表現である！

5 発表の際に自分が意識したいことに「チェック」をつけよう

※発表する際の様子はループリックへ入れていませんが、ここまで考えてきた思考の過程と和歌の魅力について発表までするのであれば、ただ全体へ「共有する」だけでなく「あはれさ」が聴衆へ十分に伝わる発表も目指してみよう。

項目	レベル	内容	よくできた	できた	できなかった
アイコンタクト	標準	目線が前を向いている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	発展★	目線が「Z」や「の」のラインで動いている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
声	標準	声の大きさが全体に行き届いている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	標準	話すスピードが、速すぎず、遅すぎず、ちょうどいい	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	発展★	適度な間を効果的にとって話している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	発展★★	抑揚や緩急をつけた話し方ができている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
表情	標準	明るい表情でイキイキとしている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
ジェスチャー	発展★	適度な身振り手振りを効果的に取り込んでいる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
姿勢	標準	フラフラしたりモジモジしたりせず背筋が伸びている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	標準	足癖が出ていない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	標準	重心が片方によっていない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	発展★★	原稿を見ずに話していて、両手が自由に使える	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

●発表が終わったら、上記でチェックをつけた項目が無事に達成されたかについて簡潔に記録しておこう。「もっとこうしたかった!」ということがあれば、それもメモしてみよう。

●他の人の発表を聞きながら、次のページへメモをとろう。

※ワークシートや先生がする板書をとることに慣れていない人が多いかもしれませんが、大学以降は人の話を聞きながら自分なりに「必要/重要だ」「糧になりそう」ということを記録し振り返る力も大切になってきます。今回みんながする発表を「聞き方」の良い練習の場にしてみてね!

6 発表を聞きながら「メモ」をとろう

※「どういうメモのとり方をすると良いかな」と悩む人は、下記の表に記入する形でメモをとってみてください。

「自由に書きまくれるほうがやりやすい!」という人は、自由記述欄を活用してください。
両方へ記入して、自分に合うメモのとり方を模索してみてくださいもOKです!

番号	人物の情報やあはれポイント

【自由記述欄】

